



福島県警察

FUKUSHIMA PREFECTURAL POLICE

採用案内



誰かのために——
想いが心を繋ぐ

時には厳しい仕事、悲惨な現場もある。
うまくいった日もあれば、そうでない日もある。

それでも前に進めるのは、
同じ想いを持った仲間がいるから。

仕事を成し遂げた先に、合間のふとした瞬間に、
仲間と共に安らぐ時間。

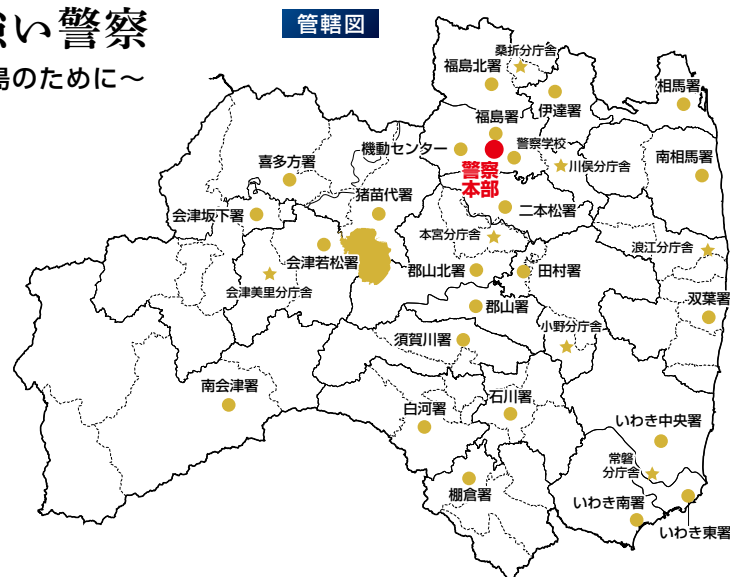
それはただの休息ではなく、
チームとして最高のパフォーマンスに
つなげるための貴重な時間となる。

そんな時間を大切にして
今日も仲間と共に、想いを一つに。

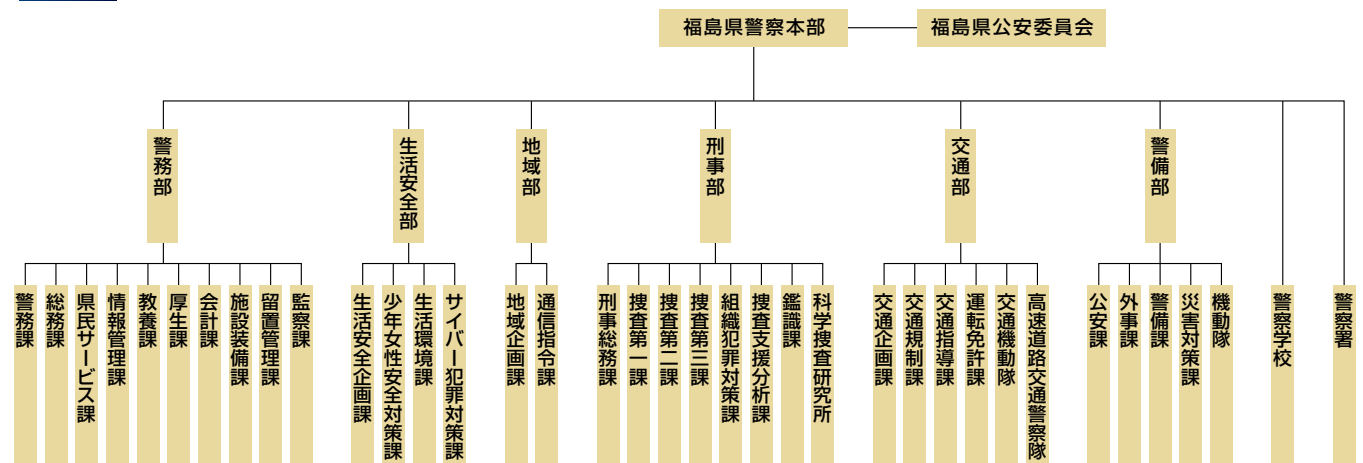
福島を支える力強い警察

～県民とともに創り上げる福島のために～

- ・警察署……………22
- ・分庁舎……………7
- ・交番……………50
- ・駐在所……………164
- ・空港警備派出所………1
- ・水上派出所……………1
- ・職員定数 警察官…3,322人
- 警察行政職員…473人



組織図



(令和7年12月1日現在)

CONTENTS

管轄図・組織図……………	2
警察学校……………	4
地域警察……………	8
生活安全警察・刑事警察……………	9
交通警察・警備警察……………	10
警務警察・警察事務……………	11
先輩の声……………	12
サポート制度・福利厚生……………	14
リセット方式・キャリアアップ・Q&A……………	15
警察官の休日の過ごし方……………	16

警察学校では、警察官として勤務するために必要な気力・体力・知識・技能を身に付けます。法律的な知識、捜査や交通等の実務に関する技能、柔道・剣道・拳銃・逮捕術といった術科訓練から養われる力を習得するだけでなく、全寮制の集団生活を通じ、同期生との絆や連帯意識を感じることができます。



採用時教養システム

警察官A【短期課程】(大学卒) 合計 15か月



●**初任科**
警察官として必要な基礎的知識・技能を学びます。

●**職場実習**
初任科を卒業後、福島県内の各警察署に配属され、指導員の下で実務を学びます。

●**初任補修科**
再び警察学校に入校し、専門的知識・技能を総合的に学びます。

●**実戦実習**
最後に、警察署で実務の復習を行います。実戦実習を終えれば、もう一人前の警察官です。

カリキュラム

刑法、道路交通法等の法令のほか、柔道、剣道、逮捕術、英会話、茶道や情報処理等、幅広いカリキュラムが組まれています。それは、豊かな人間性と強さを兼ね備えた警察官を育成するためです。

科目	内容
一般教養	職務倫理、社会常識、外国語等
法学	憲法、刑法、刑事訴訟法、道路交通法等
警察実務	警務、生活安全、地域、刑事、交通、警備等
術科	柔道、剣道、逮捕術、拳銃操法、点検教練等
その他	実務実習、各種行事

警察学校のある1日のスケジュール

AM

■清掃・朝食



清掃

おはようございます！
身支度を整えて1日を始める準備をしていきます。

■ホームルーム



ホームルーム

自習室等において、寮室担当教官から授業連絡、事務連絡等の指示があります。メモを取る習慣付けが大事です。

■授業開始(午前2時限)



授業・座学

午前中は2時限の授業があります。授業は座学から現場を想定した実戦訓練まで様々な形式があります。警察業務でもパソコンで書類を作成することが多いため、授業にも取り入れています。(1時限80分間)



■昼食・休憩



昼食

午後の授業に備え、しっかりと食事を取ります。食事は朝昼晩と栄養のバランスを考えて作られています。

PM

■授業開始(午後3時限)



授業・現場対応訓練

午後は3時限あり、現場で必要となる幅広い知識や教養を身に付けます。




授業・鑑識実習



PM

■授業終了・清掃

■夕食・入浴・自主活動



夕食

■消灯・就寝

午後10時に消灯します。明日に備えておやすみなさい。

年間行事

警察官A
【短期課程】

警察官B
【長期課程】

4月

■入校式
■戒石銘研修



入校式

■入校式
■戒石銘研修

5月

■災害警備訓練
■警察本部見学
■駅伝大会
■被災地研修



駅伝大会



被災地研修

■災害警備訓練
■駅伝大会

6月

■前期考査
■制服実務研修(交番研修)
■救急法講習



警察本部見学

■警察本部見学

7月

■水難救助訓練
■被災地研修



水難救助訓練

■被災地研修

8月

■介護研修
■卒業考査



救急法講習

■水難救助訓練
■前期考査
■救急法講習

9月

■卒業式

10月

■慰霊祭
■制服実務研修(交番研修)
■他機関研修



制服実務研修(交番研修)

11月

■介護研修



介護研修

■卒業考査

12月

■卒業式



卒業式

■卒業式

まず最初に
警察官を目指したきっかけは何ですか？

- A巡査** 単純かもしれないけど、テレビドラマとか特集で女性警察官を見て「カッコいい！」と思ったからかな。
- B巡査** 小さい頃からの夢を実現してすごい！
- C巡査** 私は今までお世話になった人たちに恩返しがしたくて、この職業を選んだかな。
- D巡査** 人の役に立ちたい、とか犯罪を未然に防ぎたいって熱く思っている同期生も多いよね。
- A巡査** 小さい頃に警察官に助けてもらったって人も多いね！
- B巡査** 警察の採用説明会を聞いて関心を持ったって人もいるしね。
- C巡査** 福利厚生がしっかりしてるし、安定してる給料も魅力的だよね。

きっかけは意外と様々ですね。
警察学校と言えば「教官」ですが、
やっぱり怖い人でしたか？

- B巡査** 怖くてずっと怒鳴られてるんじゃないかって入校前は思っていました。
- A巡査** 分かる！とにかく怖くて厳しくて、一切笑わない人ばかりだと思ってました。
- C巡査** 実際は面白い教官が多かったし、理不尽に怒鳴られたりすることはなかったな。
- D巡査** もちろん指導のために叱られることもあるけど。それも全部、警察官として社会人として必要なことだったもんね。
- A巡査** 悩んでる時は本当に親身になって話を聞いてくれるし、「一人前にしよう」っていう教官からの温かい気持ちが伝わってくるから、私たちも応えようってなりました！

なるほど。
そんな教官の授業は難しかったですか？
それに体力がないと警察学校って
やっていけなさそう…

- C巡査** 難しい授業内容をピリピリとした雰囲気
の教場で受けると思っていたから、つい

ていけないんじゃないかって不安だったよ。

- B巡査** 授業の雰囲気は和やかだよね。それに全く法律を勉強したことがない人でも、教官が分かりやすく教えてくれるので授業は大丈夫だと思うな。
- A巡査** 現場での対応に直結する知識などを教えてくれるし、難しい部分もあるけど楽しいよね。
- D巡査** 実践形式の授業もあるから、授業で習ったことを実際にできるかどうか確認できて充実してると思う！体力のイメージって皆どうだった？
- B巡査** 毎日スポーツ選手みたいにランニングして、走れないと後から教官が追いかけてきそうって思ってた。
- C巡査** でも、実際は限界まで走られることもないし、自分のペースで体力作りができたよね。
- B巡査** その分、自分に甘くなると周りとの差ができてきちゃうから、きちんと体力はつけないといけないんだけどね。警察官にとって必要なことだし。
- D巡査** 私は体力に自信がなかったし、最初はついていけなかったけど、だんだん皆と一緒に走れるようになったと感じてきたのが嬉しかったな。「成長してる！」って思った。

知識も体力も皆でつけていくんですね。
一緒に入校した同期生とはどんな関係に
なりましたか？

- A巡査** どんな人がくるか心配だった！
- D巡査** 正義感が強くて、真面目な人の集団になって。自分はその輪の中に入れるのになって心配だったよね。
- B巡査** 自分も合格した一人だけど、周りの人は自分より頭が良くて、志が高く優秀なんだろうなって勝手に思ってたな。
- C巡査** 最初こそお互い初めましてだから緊張してたけど、一緒に生活していくうちにどんどん仲良くなっていくよね。
- B巡査** 年齢差がある人もいるけど、同じ同期生だから気にならなかったし、話して

楽しいよ。

- A巡査** 信頼しあえる唯一無二の大切な存在になるのは間違いないし！

同期生との絆って憧れちゃいますね。
けど学校生活って窮屈になりませんか？

- B巡査** 確かに規則正しい生活にはなるよね。
- C巡査** でも警察官として必要な規則を身につけるためだと思うから私は苦痛ではなかったよ。皆は？
- A巡査** 私と同じかな。携帯電話は使えないし、髪型も全員短髪で、家にも帰れない場所かと思ってたけどそんなことなかったよね。
- D巡査** そうそう！携帯電話は使えるし、外出もできる。髪型も身だしなみが整ってれば女子は長くても大丈夫だしね。
- B巡査** 守るべきルールはあるけど自由な時間もある。負担になるような規則はなかったかな。
- C巡査** 集団生活も不安だったけど、今では集団生活で良かったって思ってる。同期生との何気ない会話とかが不安を消してくれてたなって。

それでは最後に。
これから警察官を目指す後輩達に
一言どうぞ。

- A巡査** 何事も不安になったり苦しくなったりするかもしれませんが、その時は必ず教官や同期生が助けてくれます！
- B巡査** 警察学校は厳しくて怖いイメージが強いですが、そんなことはありません！迷っているならまずは一歩踏み出してみるべき！
- C巡査** 初めから「警察官」の人はいないんです。同じ気持ちの仲間と一緒に警察官に「なって」いけますよ！
- D巡査** 警察官と言っても、様々な分野があって自分の可能性を広げられるので楽しいです！皆の笑顔を守るヒーローになりましょう！

BE
AMBITIOUS.

教官からのメッセージ

警部補

警察学校では、福島県の安全・安心を守りたいという同じ志を持った仲間と、共に成長できる貴重な時間を経験出来ます。卒業するころには、一回りも二回りも大きく成長した自分に気付くはずですよ。警察官としての必要な知識や技術をしっかり身に付けられるよう、私たち教官がサポートします。皆さんの入校を、待っています。

警部補

警察学校では、警察官として必要な知識や技術だけでなく、警察官としての心の在り方を学んでいきます。「福島県の安全、安心を守りたい」という高い志を持った皆さんが、自信を持って警察官としての第一歩を踏み出せるように、教官一同、全力で支えています。



警察学校は厳しくて怖いイメージが強いですが、そんなことはありません！迷っているならまずは一歩踏み出してみるべき！

何事も不安になったり苦しくなったりするかもしれませんが、その時は必ず教官や同期生が助けてくれます！

初めから「警察官」の人はいないんです。同じ気持ちの仲間と一緒に警察官に「なって」いけますよ！

警察官と言っても、様々な分野があって自分の可能性を広げられるので楽しいです！皆の笑顔を守るヒーローになりましょう！

地域警察

COMMUNITY POLICE AFFAIRS DEPARTMENT

警察学校を卒業して最初に配属されるのが警察署の地域課です。管内のパトロールや不審者への職務質問、交通指導取締り、巡回連絡、地理案内、遺失届・拾得届の受理等のほか、事件・事故等が発生した際には真っ先に現場へ向かい、犯人の逮捕や負傷者の救護等の初動措置を担います。

地域住民の身近な存在「制服のお巡りさん」として地域の安全・安心を守る力となれることが大きなやりがいです。



主な業務

- 管内のパトロール、防犯指導、巡回連絡
- 職務質問による犯罪の予防、検挙
- 事件・事故発生時の初動捜査
- 地理教示
- 遺失物・拾得物の取扱い
- 各種相談等の受理

組織構成

- 地域企画課
- 通信指令課

住民の平穏を守る

一番身近で頼りになる存在



警察署 地域課 20代 巡査

7:00 立番

交番の外に立って、周囲を警戒するとともに、通学中の学生に元気づけ挨拶します。一日の始まりは挨拶からです。

2:00 仮眠



21:00 警ら(パトロール)

住民の方が安心して眠れるように、夜間にもパトロールを行います。

19:00 在所勤務



18:00 夕食・休憩

夜間の勤務に備えてひと休み。

8:30 勤務開始、事務引継

前日の勤務員から、前日発生した事件・事故等の引継ぎを受けます。警察官にとって情報共有は業務を進める上で重要なことです。

10:00 巡回連絡

受持管内の家庭や事業所を訪問し、住民の方から要望や相談を受けるとともに、防犯指導を行います。

12:00 昼食・休憩

午後の勤務に備えてひと休み。



13:00 在所勤務

交番内において、書類作成をするほか、拾得物、相談、地理案内等の対応に当たります。住民の方の困り事に対応するのも重要な仕事です。

14:00 警ら(パトロール)

管内をパトカーや徒歩でパトロールします。警察官の姿を見せることで、事件・事故の抑止につながります。

地域警察 24時

(1日の例)

警察学校を卒業後、警察署の地域課に配属され交番勤務を行います。そんな警察官の原点ともいえる交番勤務に励む新人警察官の1日を追いました。

交替制勤務について

日	月	火	水	木	金	土
当番	非番	当番	非番	当番	非番	当番
勤務	休み	勤務	休み	勤務	休み	勤務

交番勤務の多くは三交替制です。当番、非番、過休日のローテーション勤務が基本で、当番勤務を3日に1回行います。

16:00 事件発生

管内で事件・事故が発生した場合、直ちに現場に急行し、怪我人の救護、事情聴取、犯人の捜索、交通整理等を行います。

生活安全警察

COMMUNITY SAFETY DEPARTMENT

日々巧妙化、悪質化する
犯罪の被害を未然に防ぐ



警察署 生活安全課 20代 巡査

犯罪のない、安心して暮らせる社会の実現を目指し、各種関係機関や地域の防犯団体等と協力し、犯罪の予防活動を行っています。

また、DV・ストーカー、児童虐待事案への対策や少年の非行防止、ゴミの不法投棄等の生活環境犯罪、巧妙化するサイバー犯罪の捜査のほか、古物営業や銃砲等の許認可等、その任務は多岐にわたります。



主な業務

- 犯罪抑止対策
- ストーカー・DV等人身の安全確保に関する事案への対応
- サイバー犯罪の捜査・対策
- 少年非行防止対策、少年が関わる犯罪の捜査
- 風俗営業、銃砲刀剣類、古物営業等の許認可事務
- 生活に直接影響を及ぼす環境・経済事犯の捜査

組織構成

- 生活安全企画課
- 少年女性安全対策課
- 生活環境課
- サイバー犯罪対策課

刑事警察

CRIMINAL INVESTIGATION DEPARTMENT

刑事警察は、殺人や強盗等の凶悪犯から暴行や傷害等の粗暴犯、性犯罪、知能犯罪、窃盗犯罪、薬物・銃器犯罪、暴力団による組織犯罪等に対する捜査のほか、鑑識や科学捜査等を担当します。

被害者の無念を晴らすため、地道な聞き込みや裏付け捜査、鑑識活動、DNA型鑑定等あらゆる捜査手法を駆使して、チーム一丸となって事件解決に当たります。



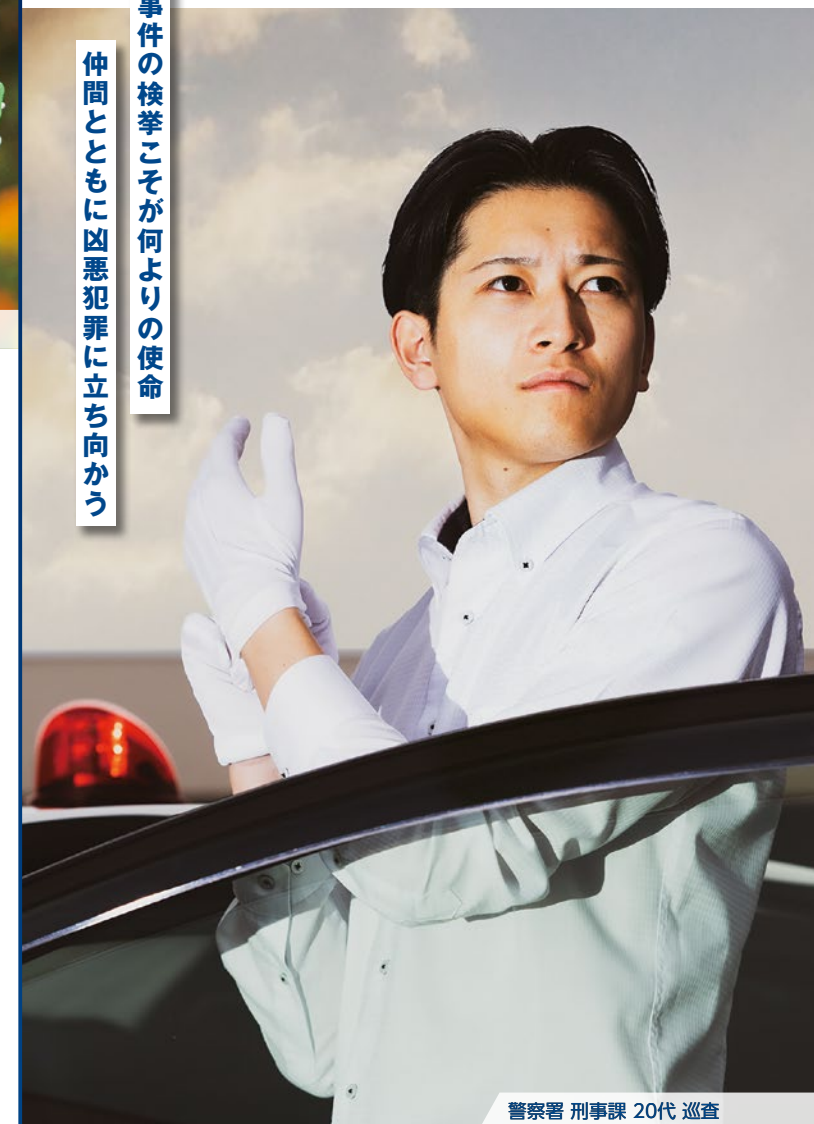
主な業務

- 殺人、強盗等の凶悪犯罪捜査
- 特殊詐欺等の知能犯捜査
- 覚醒剤、大麻等の薬物事犯の捜査・対策
- 暴力団等が関与する組織犯罪の捜査・対策
- 指紋や足跡採取等の鑑識活動

組織構成

- 刑事総務課
- 捜査第一課
- 捜査第二課
- 捜査第三課
- 捜査支援分析課
- 鑑識課
- 科学捜査研究所
- 組織犯罪対策課

事件の検挙こそが何よりの使命
仲間とともに凶悪犯罪に立ち向かう



警察署 刑事課 20代 巡査

悲惨な事故を未然に防ぎ
安全で安心な交通社会の実現を目指す

交通警察

TRAFFIC DEPARTMENT



交通機動隊 20代 巡査

悪質・危険な交通違反の指導・取締り、ひき逃げや飲酒運転などの交通事件・事故捜査、円滑な交通を維持するための交通規制、信号機や道路標識等の設置のほか、自動車運転免許に関する事務、交通安全教室等を通じた交通安全意識の醸成を図る警察活動を担当します。
交通事故を1件でも減らすため、チーム一丸となって活動しています。



主な業務

- 交通法令違反の指導取締り
- 交通事故・事件の捜査
- 交通事故抑止対策、交通安全教育
- 交通規制、交通管制
- 運転免許に関する業務

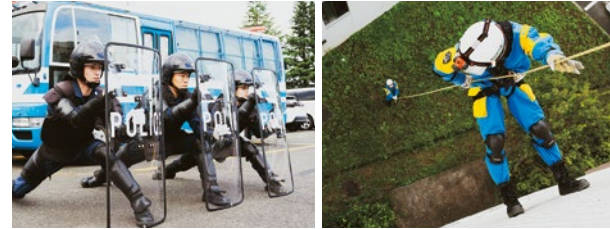
組織構成

- 交通企画課
- 交通規制課
- 交通指導課
- 運転免許課
- 交通機動隊
- 高速道路交通警察隊

警備警察

SECURITY DEPARTMENT

要人の身辺警護や不法滞在者の取締り、大地震や台風等の自然災害及び大規模事故現場での捜索・人命救助、テロに関する情報の収集と未然防止対策等を担当しています。
日々、あらゆる状況を想定した訓練を行い、部隊間の連携を活かして、国民の命と国の安全・秩序を守る活動をしています。



主な業務

- 自然災害、大規模事故発生時における捜索・人命救助
- テロ・ゲリラ事件等の脅威への対策
- 密入国事件、不法滞在者の取締り
- 要人の警衛警護

組織構成

- 公安課
- 外事課
- 警備課
- 災害対策課
- 機動隊

大規模災害や国家を揺るがす犯罪に立ち向い
最前線で人命を守り抜く



機動隊 20代 巡査長

警務警察

POLICE ADMINISTRATION DEPARTMENT



警察組織の円滑化を図り
組織の基盤を担う

総務課 50代 警部補

警察組織の基盤として、組織の運営に関わる業務を行います。
警察職員の採用、職員の能力を発揮させる人材配置や人材育成、働き方の改善、福利厚生等、組織の維持・強化を図り、より良い職場環境づくりに取り組んでいます。
また、県警察の広報活動や犯罪被害者の支援、相談の対応等、県民と警察をつなぐ窓口としての役割も果たします。



主な業務

- 組織運営、企画、管理
- 職員の採用、人事、勤務管理
- 広報活動
- 音楽隊
- 装備資機材の管理・運用
- 職員に対する術科教養

組織構成

- 警務課
- 総務課
- 県民サービス課
- 情報管理課
- 教養課
- 厚生課
- 会計課
- 施設整備課
- 留置管理課
- 監察課

警察事務

POLICE ADMINISTRATIVE STAFF

警察本部や警察署に勤務し、警察官の良きパートナーとして福島県の治安維持に貢献しています。予算の管理や契約業務、運転免許に関する事務、職員の福利厚生や給与の管理、警察施設や車両・装備品の管理、遺失物や拾得物の受理・返還等その業務は多岐にわたります。
警察官と志は同じく、県民の安全・安心を守るという使命感を胸に、業務に従事しています。



主な業務

- 会計手続き、予算管理
- 職員の給与管理
- 健康管理、福利厚生
- 遺失物、拾得物の取扱い
- 情報システムの開発、運用

組織の要として警察行政を牽引し
警察官と共に福島県の安全・安心を守る



警察署 交通課 20代 主事

キャリアを生かせる警察の仕事

「警察官を目指す人は最初から警察志望の人」ではありません。福島県警察の中には転職して警察官になった職員も多く在籍しています。転職を経験した職員は自分の特技を生かして、警察組織に飛び込んだ後も各部門で活躍しています。

VOICE

警察官に転職した先輩の声



01 令和3年採用
警備課 巡査

Q. 警察官を目指したきっかけは？

幼い頃から人の役に立つ仕事に憧れがあり、より人との関わりのある職業に就きたいと思っていた頃に警察官募集フレーズが目に入り、「これだ！」と感じて21歳の時に転職しました。

Q. 現在の業務内容は？

大規模な警備事案や災害現場などでの活動に備えて、あらゆる状況を想定した訓練や重要施設等の警戒を行っています。

Q. 前職（民間企業等）と警察の違いは？

人と直に接する機会が多くなったことが大きな違いです。県民の生活に直結した「安心」

を守れたり、地域との繋がりを感じられたりとやりがいが多くあります。

Q. 警察の「魅力」と感じる部分は？

困っている人に寄り添い、助けることができる、それが他の職業では経験できない警察の魅力だと感じます。

Q. 警察業務に興味のある方へメッセージ

警察の仕事は厳しさの中に人の役に立つ喜びがあります。地域に貢献しながら、自らの成長も実感できる職業です。



02 令和6年採用
地域警察 巡査

Q. 警察官を目指したきっかけは？

警察官である幼なじみから勧められたのがきっかけです。前職も好きでしたが、もっと様々な方々と関われる仕事に就きたいという思いから思い切って27歳の時に転職しました。

Q. 前職（民間企業等）と警察の違いは？

福利厚生がしっかりしていることです。女性のみならず男性の育児休業制度や出産休暇等があるので充実していると感じます。

Q. 休日の過ごし方は？

友人や警察官になってから知り合った方々と食事に行ったり、出かけたりしています。たくさんの方にいるいるおすすめの店を紹介していただき、1つ1つ回っていくのが楽しいです。

Q. 警察の「魅力」と感じる部分は？

多様な経験ができることです。警察の職種は多岐にわたります。その中から自分に一番合った分野を見つけられたり、事案を通して様々な分野に携わり、経験できるので、自分自身の成長に繋がります。

Q. 警察業務に興味のある方へメッセージ

大変だなと感じる時もありますが、仕事で分からないことは上司や先輩方が優しく丁寧に教えてくれます。積極的に仕事に取り組むことで、一人でできるようになった時、嬉しさややりがいを感じます。



地元は違えど輝く先輩達

福島県出身の方だけが福島県を守っている訳ではありません。自身の経験から福島県に魅力を感じて、福島県民の治安維持に貢献している他県出身の先輩達。地元と同じように福島県を愛しているその想いを聞きました。

VOICE

他県出身の先輩の声



宮城県出身

01 令和5年採用
地域警察 巡査長

Q. なぜ福島県に？

私は宮城県仙台市出身ですが、「スノーラビッツ」という女性白バイ隊員に憧れ、福島県を選びました。福島県の女性白バイ隊員が駅伝の先導を行う姿を見て、私も福島県で白バイ隊員になりたいと思い志望しました。

Q. 休日の過ごし方は？

私はバイクに乗って出かける時間が好きで、1人の時もあれば、家族や知人とツーリングする時もあります。それに加えて、趣味である道の駅巡りや御朱印巡りも好きなので、バイクでツーリングしながらもう1つの趣味を充実させることができている。

Q. 地元を離れて思うことは？

一番は、親への感謝です。知らない土地で1人暮らしをすることの大変さを痛感し、いかに親に頼っていたかを実感しました。そのこともあり、親孝行したいと思う気持ちが強くなりました。



Q. なぜ福島県に？

新潟県出身ですが、福島県と新潟県は隣接県であり、警察官として福島県民に寄り添い、震災復興等に携わりたいと思ったので福島県を選びました。

Q. 地元を離れて思うことは？

地元の友人や家族に会いたくなることはありますが、地元から離れた場所で新たな出会いもたくさんあって交友関係が広がるため、地元を離れて働くことも非常に良い経験となっています。

Q. 警察業務に興味のある方へメッセージ

警察官という仕事に対して不安はあると思いますが、警察学校では大変なこともありました。同期と切磋琢磨しながら共に楽しい時間を過ごしたのはかけがえのない思い出です。警察学校卒業後の交番勤務等でもたくさんの方に支えられて、やりがいを感じて勤務しています。私も初めは不安でいっぱいでしたが、警察官になって本当に良かったと思っています。私たちと共に福島県の治安を守りましょう。



新潟県出身

02 令和5年採用
地域警察 巡査長

公私ともに支え合える夫婦警察官

急な招集や残業もある職業ですが、お互いの仕事を理解して、ともに歩んでいる夫婦警察官。多忙な業務をこなしながら、パートナーを尊重し、笑顔で暮らす秘訣を探りました。

VOICE

夫婦で勤務する先輩の声



夫

01 平成16年採用
交通機動隊 警部補

Q. どのような時に子育て休暇等を取っていますか？

こどもの学校行事の際や、こどもが体調不良の時などに取得しています。

Q. お互いに警察官で良かったと感じたことは？

お互いに仕事の内容を理解しているので、話も合いますし、休暇等を活用して協力しながら子育てできることです。

Q. 育児と仕事の両立で難しいと感じることは？

こどもが急な体調不良になった際などに、職業柄、どうしても外せない仕事があるときは難しいと感じますが、妻や職場の仲間と協力しながら乗り越えています。家事に関しては役割分担制にすることなく、夫婦で声を掛け合いできる人ができることをやるよう協力し合って、こどもと関わる時間や休息を確保しています。



Q. 産休・育休中や職場復帰時に何か不安は感じましたか？

万が一こどもが病気になった時に休暇が取得できるか不安がありました。

Q. その不安が解消された組織の取り組みは何ですか？

計約6年間育児休業を取得しましたが、組織一体で休暇促進や意識改革がなされており、休暇制度も充実しているので、こどもが病気になった時に休暇日数を気にすることなく取得でき、不安は大分解消されました。

Q. 警察業務に興味のある方へメッセージ

制度が充実しており、結婚・出産後も続けられる仕事です。警察官にしかできない特別な業務ができることを誇りに思っています。私は白バイに乗りたくて警察官になり、努力した結果、実現することができました。現在は他の業務にも携わってみたいと思っています。警察業務は様々な分野があります。必ず自分に合った業務があるはず。自分の得意分野を県民の安全安心のために活かしてほしいと思います。



妻

02 平成21年採用
交通企画課 警部補

妊娠・出産・育児のためのサポート制度

福島県警察では、男性・女性職員とも、子育てのために利用することができるサポート制度が充実しており、多くの職員が制度を活用して、仕事と家庭(子育て)のバランスを図っています。

また、出産や育児で一旦職場を離れても、その後復帰して各部門の第一線で活躍しています。

■ 充実した育休復帰支援

職場復帰支援教養

職場復帰前の職員を対象とした教養を実施し、スムーズな復帰を支援します。昨年度は、遠方で生活する職員の負担等を考慮して集合教養は実施せず、各種教養資料や先輩職員の体験談等を送付し、復帰後の不安解消に努めました。



サポートルーム

警察本部、福島警察署及び郡山警察署には、育児休業中の職員が子どもと一緒に安心して職場を訪問できるように個室を設置し、復帰に向けて職員をサポートしています。

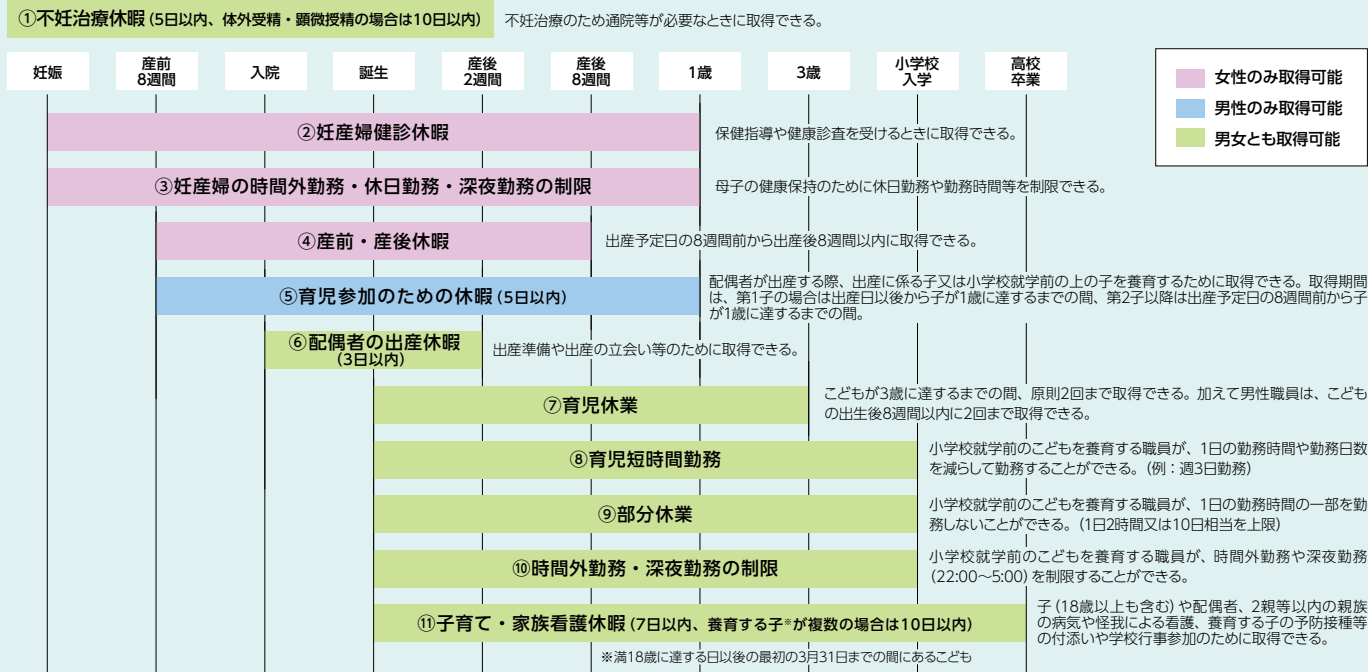


■ 男性の育休推進中 ～育児に伴う休暇・休業～

こどもが生まれる男性職員を対象に、職場から積極的に働き掛け、育児に伴う休暇・休業の取得を促しています。



■ 利用できる各種制度



福利厚生

給与

初任給(基本給)(令和8年1月1日現在)

	警察官	警察事務
大 学 卒(大学新卒者)	276,700円	242,500円
高校卒等(高校新卒者)	239,100円	210,600円

※上位の学歴や採用前に職歴を有する場合には、一定の基準で給料に反映されます。

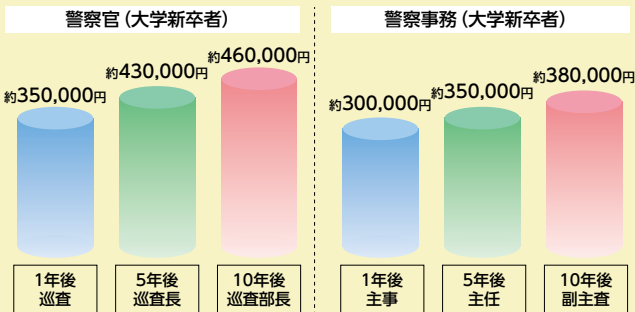
●昇給

毎年1月1日に前年度の勤務成績に基づいて行われます。

●諸手当

期末・勤勉手当(ボーナス)が年2回、その他扶養手当、通勤手当、住居手当、単身赴任手当、超過勤務(残業)手当、特殊勤務手当等が、それぞれの支給要件に応じて支給されます。

【給与支給額モデルケース】 給与額は基本給のほか諸手当を含みます。



福利厚生

●住宅

県内各地に職員住宅約90か所(独身寮含む)が準備されています。

●福利厚生施設等

全国各地の宿泊保養施設を利用できるほか、各種福利厚生サービスを受けることができます。

●休暇制度

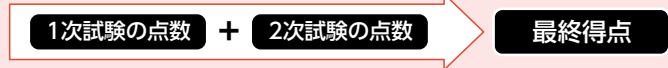
休暇は、年間に20日間(繰り越しにより最高40日間)の年次有給休暇があるほか、夏季休暇・結婚休暇等の特別休暇を取得することができます。

●クラブ活動

福島県警察では、警察本部や警察署において、ソフトボールやサッカー等、多数のクラブが活動しており、心身のリフレッシュや職員間の交流を深める場となっています。

福島県警 警察官の試験の特徴(リセット方式)

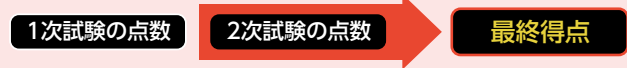
◆通常の公務員試験(福島県警 警察事務も含む)



試験結果

年度	警察官 A (一般) 通常募集							
	男性				女性			
	受験者	第1次 合格者	最終 合格者	競争 倍率	受験者	第1次 合格者	最終 合格者	競争 倍率
R4 (第1回)	256	216	64	4.0	99	54	18	5.5
R4 (第2回)	26	23	6	4.3	6	5	1	6.0
R5 (第1回)	236	177	63	3.7	77	58	23	3.3
R5 (第2回)	14	13	3	4.7	9	9	2	4.5
R6 (第1回)	154	137	47	3.3	52	49	17	3.1
R6 (第2回)	18	16	6	3.0	7	6	4	1.8

◆福島県警 警察官の試験



※2次試験のスタートラインは全員一緒

年度	警察官 B (一般) 通常募集							
	男性				女性			
	受験者	第1次 合格者	最終 合格者	競争 倍率	受験者	第1次 合格者	最終 合格者	競争 倍率
R4	137	123	56	2.4	49	41	25	2.0
R5	136	125	61	2.2	43	34	20	2.2
R6	113	98	48	2.4	42	38	19	2.2

※令和7年度から警察官B(一般)通常試験は第1回と第2回に分けて試験を実施しています。

※令和8年度採用試験について、詳しくは令和8年度受験案内をご確認ください。

キャリアアップ

●研修制度

採用時教養をはじめ、昇任時教養、各部門ごとの専門教養、語学研修等多様な制度を準備し、一人ひとりのスキルアップを組織的にバックアップしています。

●昇任制度

警察官の昇任試験は、公平な競争試験であり、年齢、学歴及び性別は関係なく、本人の努力次第でキャリアアップの道が開けています。上位の階級になれば、仕事の幅が広がり、より大きな仕事にチャレンジすることができます。

■警察官



警視正～本部各部長、大規模警察署長
↑〈選考〉
警視～本部課長、警察署長等
↑〈選考〉
警部～本部課長補佐、警察署課長等
↑〈試験〉大学卒・高校卒等～4年
警部補～本部、警察署係長等
↑〈試験〉大学卒～2年、高校卒等～3年
巡査部長～本部、警察署主任
↑〈試験〉大学卒～2年、高校卒等～5年
巡査・巡査長～本部、警察署係員

■警察事務

本部課長・主幹
↑〈選考〉
本部課長補佐・警察署課長・主任主査
↑〈選考〉
係長・主査
↑〈選考〉
副主査・主任
↑〈選考〉
主事(係員)

採用に関する Q & A

福島県警察の試験方式について教えてください。

1次試験の合格者は得点の高い順に決定されますが、最終合格は2次試験の得点が高い順に決定されており、1次試験の得点は加算されません。それだけ2次試験の口述試験を重視しており、人物重視の採用試験を行っています。

勉強方法を教えてください。

1次試験は、他の公務員試験等と同様の出題分野ですので、市販の問題集等で問題に慣れることが必要です。論(作)文試験は、800字で自分の考えをまとめるものです。2次試験では、警察官として必要な情熱や幅広い視野、そして体力が必要になってきますので、明確な考えを持つこと、体力面では日頃からジョギングするなどの準備が

必要です。

論(作)文試験の課題はどのような内容ですか。

社会的に注目されている事柄の場合もありますが、ニュース、新聞等に目を通していれば十分に対応できる内容です。また、理想の警察官像等の抽象的な事柄を文章化するという場合も多いです。いずれにしても、日頃から社会の動きに関心を持って幅広く情報収集するとともに、自分の考えを分かりやすく文章化することに慣れておくといいいです。

口述試験のポイントはどこですか？

採用試験を平等に実施する関係上、その内容を具体的に教示することはできませんが、1つ言えるのは、面接官は受験者の人とな

りを深く知りたいがために、より具体的な状況について質問します。皆さんには、『福島県警察官になりたい』という想いを自分の言葉で自然に、素直に伝えてほしいです。

大学や高校で柔道・剣道をやっていたのですが、それを活かすことはできますか。

柔道・剣道が得意な人はその指導者としての役割が期待されるほか、機動隊において柔道や剣道の特別訓練員として活躍することもできます。なお、警察官・一般の試験区分と警察官・柔道、剣道の試験区分は別日程となっており、併願可能です。

勤務先はどのように決まりますか。

警察学校卒業後は、県内22の警察署に配属されます。勤務先は、本人の希望や適性、家族事情等を考慮して決まります。転

勤については、おおむね数年に1回のペースです。

白バイ隊員になりたいのですが、大型自動二輪の免許を取った方がいいですか。

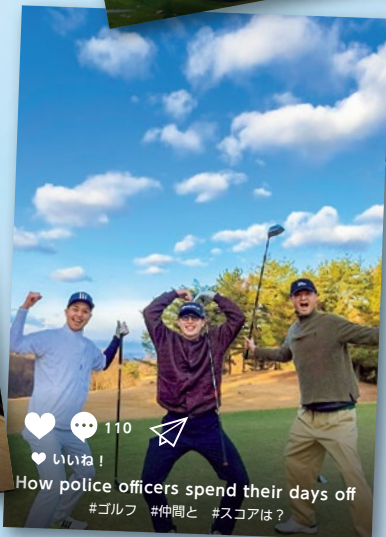
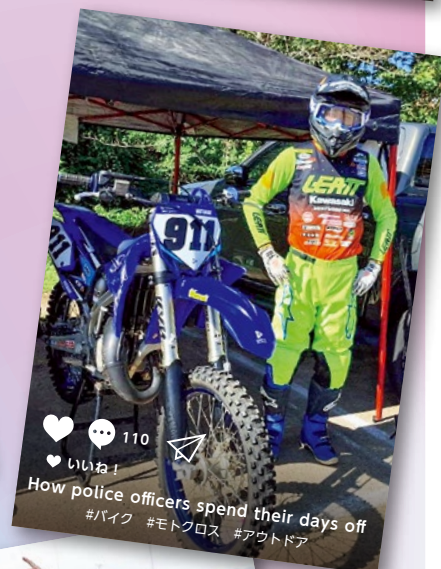
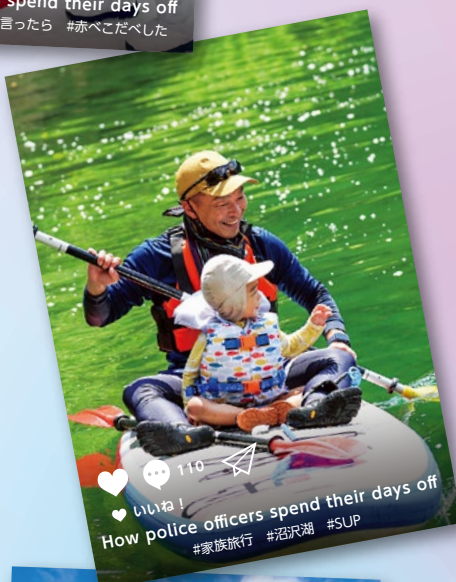
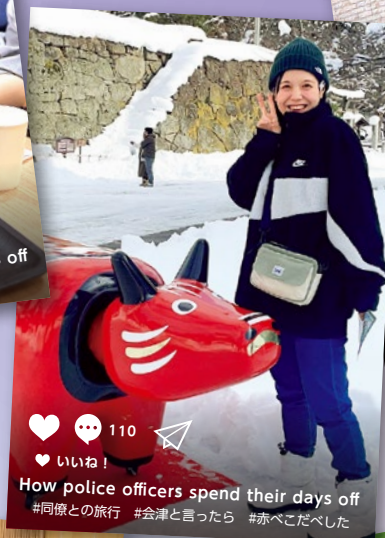
白バイに乗るには、大型自動二輪の免許が必要ですが、それ以外にも警察官になってから本人の熱意や適性等が考慮されます。免許自体は、警察官になってから取得しても大丈夫です。

他県出身者ですが、不利になることはありますか。

警察官採用試験は、競争試験で公平に行われており、出身地で不利になることはありません。現に他県出身の警察官が多数、第一線で活躍しています。

(令和7年12月1日現在)

警察官の休日の過ごし方



採用についてのお問合せは

福島県警察本部 警務課採用係

〒960-8686 福島県福島市杉妻町5-75
TEL 024-522-2151 (代表)

採用フリーダイヤル

TEL 0120-276-314

(平日の午前9時～午後5時)

福島県警察採用案内ホームページ

<https://www.police.pref.fukushima.jp/saiyou/>

福島県警 採用案内 検索

アプリ



YouTube



X (旧 Twitter)



Instagram



Facebook

